

# 令和3年度 世羅中央病院企業団病院事業会計決算報告

世羅中央病院企業団企業長  
横田 和典

世羅中央病院企業団議会第2回定例会が令和4年10月5日に開催され、令和3年度世羅中央病院企業団病院事業会計決算が認定されました。

令和3年度の決算状況につきまして、新型コロナウイルス感染症患者の受入に伴う入院制限の影響はあったものの、医業外収益である休床補償の補助金収入が増加し、152万2,643円の純利益となり、昨年度に比べ7,960万2,931円の収支改善となりました。収益については、新型コロナウイルス感染病床設置に伴う休床により入院患者数の減少で、入院収益が昨年度よりも9,816万6,237円の減収となりましたが、地域包括病床26床から66床に増床したことにより3,732万円の増収となり、収益の減少額を抑えることができました。外来収益は昨年度より2,054万8,735円、その他医業収益が6,349万6,976円増収となりました。医業外収益については、新型コロナウイルス感染症患者を受入れることによって交付される補助金等が2億4,542万1,850円と増加し、収益合計は31億7,717万3,221円となりました。費用につきましては、主に給与費が1億3,168万864円、減価償却費が4,064万5,338円が昨年度より増加し、材料費は後発医薬品への変更等により4,565万3,638円減少し、費用合計は31億7,565万578円となりました。持続可能な病院経営を確保するために、これからも医師、看護師等の医療従事者の安定的な確保と安心、安全な医療が提供できるように質の向上に努め、経営の健全化に努めるとともに、切れ目のない地域医療の提供に取り組んで参ります。

## 1.事業概要（患者数・病床利用・職員数）

事業概要については、職員数165人、病床数155床の体制により延べ患者数131,501人の患者を診療しました。患者数は、新型コロナウイルス感染症患者受入れに伴う休床により、前年度に比べ入院部門で2,851人の減少したのに対し、外来部門では、新型コロナウイルスワクチン接種等により6,385人増加し、合計で3,534人の増加となりました。

病床利用率は、前年度に比べて5.1ポイント減の89.0%となり、一般病床のみ利用率は93.8%となりました。

患者1人1日当たりの収益については、公立世羅中央病院及び公立くい診療所の外来が、前年度より減少しました。

年度	公立世羅中央病院										公立くい診療所		職員数 (医師数)
	入院					外来					外来		
	急性期一般病床			療養病床		医科		歯科			医科		
延数 患者数	一日平均 患者数	病床 利用率	延数 患者数	一日平均 患者数	延数 患者数	一日平均 患者数	延数 患者数	一日平均 患者数	延数 患者数	一日平均 患者数	延数 患者数	一日平均 患者数	
令和2年度	46,892	128.5	94.1	6,320	17.3	70,151	288.9	4,604	18.9	7,335	30.4	166(13)	
令和3年度	43,256	118.5	89	7,105	19.5	76,445	315.9	4,695	19.4	7,348	30.4	165(12)	
前年比	92.2%	92.2%	94.6%	112.4%	112.7%	109.0%	109.3%	102.0%	102.6%	100.2%	100.0%	-1(-1)	

## 2.決算状況

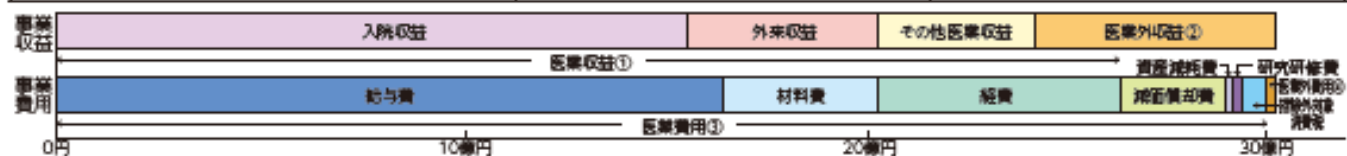
### (1) 収益的収入及び支出の状況

病院事業収益は、医業収益25億6,495万1,676円、医業外収益6億1,222万1,545円であり、合計31億7,717万3,221円となりました。病院事業費用は、医業費用31億5,024万0,194円、医業外費用2,541万0,384円であり、合計31億7,565万0,578円となりました。

この結果、当年度の収支は152万2,643円の純利益を生じ、当年度末処理欠損金は1億7,989万9,329円となりました。

(単位:円)

項目	年度	令和3年度	令和2年度	
収益的 収入 支出	病院事業収益	A	3,177,173,221	2,976,687,027
	医業収益	①	2,564,951,676	2,579,072,202
	医業外収益	②	612,221,545	397,614,825
	病院事業費用	B	3,175,650,578	3,054,767,315
	医業費用	③	3,150,240,194	3,023,832,349
	医業外費用	④	25,410,384	30,934,966
	経常利益	(A-B)C	1,522,643	△ 78,080,288
	特別利益	D	0	15,100,000
	特別損失	E	0	15,100,000
純利益又は純損失	(C+D-E)	1,522,643	△ 78,080,288	
医療収支比率	①/③×100	81.4%	85.3%	
経常収支比率	A/B×100	100.0%	97.4%	



### (2) 資本的収入及び支出の状況

資本的収入は、企業債2,070万円、出資金9,601万8,795円、補助金2,666万4,000円で、合計1億4,338万2,795円となりました。資本的支出は、建設改良費1億4,258万3,055円、企業債償還金9,600万8,778円、投資115万円で、合計2億3,974万1,833円となりました。建設改良費では、施設内のナースコールシステム更新及び乳房用X線診断装置等の更新を行い、整備充実を図りました。

資本的収入額は資本的支出額に不足する額9,635万9,038円に、当年度損益勘定留保資金及び当年度分消費税資本的収支調整額で補填しました。

(単位:円)

項目	年度	令和3年度	令和2年度
収支 資本 的	資本的収入	143,382,795	343,727,405
	資本的支出	239,741,833	414,590,378
	不足額	△ 96,359,038	△ 70,862,973

※資本的収支の不足額は、当年度分損益勘定留保資金と消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補填しました。